

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の発生は12月中旬がピークです！

感染性胃腸炎の患者発生は、例年、12月中旬頃にピークとなる傾向があり、この時期に発生する感染性胃腸炎の集団発生例の多くはノロウイルスによるものであると推測されています。

事業場において、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が発生した場合には、感染した者の糞便・吐物から他の労働者への二次感染が想定されることから、ノロウイルスに関する基礎知識や感染予防等についてまとめた以下の情報を参考に、糞便・吐物の適切な処理、手洗い等の衛生管理について、改めて、各事業者、労働者の皆様に適正な対応をお願いします。

「ノロウイルス等検出状況 2016/17 シーズン」 【国立感染症研究所ホームページヘリンク】
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html>

「ノロウイルスに関するQ & A」(最終改定：平成28年11月18日)

【厚生労働省ホームページヘリンク】

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html

「ノロウイルス等の食中毒予防のための適切な手洗い」(動画)

【厚生労働省ホームページヘリンク】

<https://www.youtube.com/watch?v=z7ifN95YVdM>